

(様式第2号)

事業所名 グループホーム栄寿荘

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 元年 7月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	施設内外の研修に取り組み、資質の向上に務めているが、学んだことが、なかなか実践に繋がらなかったり、スタッフ全員で共有できていない現状がある。	学んだことをアウトプットし、スタッフ全員で共有、実践に繋げる。 PDCAサイクルを定着させる。	・OJT、Off-JTで学んだことを、スタッフ全員に研修を行い(アウトプット)、自分自身が理解出来ているかの確認を行う。 ・研修を受けたスタッフから評価をもらう。 ・全スタッフは研修を受けたことを現場で実践できたかのチェックを行う。チェックシートに記入を行っていく。	24ヶ月
2	40	以前は介護スタッフと一緒に調理や食器洗いなどの作業をして頂いていたが、利用者様の重度化、介護スタッフの人員不足などもあり、現在は調理員のみで行っており、利用者様に参加して頂く機会が減っている。	献立や材料を考えて頂いたり、材料を買いに行く等、利用者様の状態に合わせて、出来ることに参加して頂く。 一人ひとりの好みや力を活かして頂ける環境を作る。	・3~4か月に1回は、利用者様と一緒に献立を考える。 ・必要な材料を利用者様と一緒に買い物を行う。 ・能力に応じた作業をして頂く。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。